

産廃状況お知らせとコストダウンご提案



拝啓 初秋の候、貴社益々ご清栄の事とお喜び申し上げます。
 いつも弊社、産廃収集運搬をご利用頂き誠にありがとうございます。
 さて、産業廃棄物処理においては2017年末より、中国のプラスチック輸入規制等により国内処分が限界に達し、その影響から廃棄物処分費もコスト増になっており、中間処分場も受入数量制限を実施し、その対応に苦慮しているところですが、そこで、少しでもお客様の処分費を**コストダウン**出来るように下記ご提案させていただきます。

かたまり缶(金属缶に塗料やウレタンなどのネタを固めた物)



処分場にて人手で、金属缶と中のゴミを分別作業あり、割高となります。

写真	一斗缶(金属缶)相当	処分費
(写真A)	左記かたまり缶	3,500円
(写真B)	液体の場合	2,250円
(写真C)	廃プラ扱い	325円

Aから35%コストダウン可
 *1㎡=13,000円
 (約40個換算)

固める為等、異物混入は割高となります
 (写真A)

【ご提案】

1:廃液処理

固めずに廃液として廃棄(ウエス・刷毛等混入禁止)



廃液処理として、処分させていただきます。
 空ドラム(180L)は無料で設置させていただきます。



(写真B)

2:廃プラ処理

プラスチックペール缶やポリバケツ等で硬化させ**廃プラゴミ処理へ**
 (ウエス・刷毛混入禁止)



軍手・ウエス
 刷毛・ローラー等
 混入させないで
 下さい
 処分費割高
 と成ります



バケツで固めるOK (写真C) ビニールで固めるOK

引き取り不可NG

右記の様な、セメント粉体は処分不可、引き取り不可
 大変ご迷惑をお掛け致しますが何卒ご理解、御協力の程
 宜しくお願い致します。



セメント粉体